

# 京都府指定管理者等選定審査会府民生活部会の議事要旨

## 1 開催日時

平成 27 年 11 月 24 日(火曜日)18 時 40 分から 20 時 00 分まで

## 2 場所

京都府庁1号館1階 文化スポーツ部会議室

## 3 出席者

### ○委員(五十音順)

- ・岡野 路子委員(京都商工会議所女性会 直前会長)
- ・谷内 博史委員(公益社団法人 京都市児童館学童連盟常務理事)
- ・中野 淑夫委員(公認会計士)【府民生活部会 部会長】
- ・長谷川好子委員(京都府レクリエーション協会副会長)
- ・山田 文委員(京都大学大学院法学研究科教授)

### ○京都府関係職員

## 4 議題

- (1) 指定管理者候補団体の選考方法について
- (2) 事業計画等に係る応募団体からのプレゼンテーション及び質疑・応答
- (3) 審議

## 5 議事要旨

- (1) 指定管理者候補団体の選考方法について  
事務局から説明し、了解を得た。
- (2) 主な質疑応答  
<団体A>
  - ・経済的事情等で文化に接することのできない子達も含め、文化にアクセスしやすくすることが、公的な施設としての役割だが、子どもに対する文化の発信についてどう考えるか。  
→学業が厳しい時代であればこそ、文化に触れ豊かな心を育む場を提供することが大切。府市共催事業等は、どなたでも参加できるよう無料又は低廉な価格で開催している。
  - ・ITの活用策についてどう考えているか。  
→ホームページに3箇月前から空き情報をのせることを検討中。
  - ・ユーザーの意見を聞く場はもうけているか。  
→ユーザーからは申込・利用時に意見を伺っているが、一般的なアンケートはできておらず

課題と認識。

- ・12月28日と1月4日が休館日となっているのはなぜか。  
→各月の休館日は毎週月曜日と25日の5日間のみで、職員の年間休日数確保のため、利用希望が少ないこの時期に追加で休館日を設定している
- ・大ホールの「親子コーナー」は、上演時に消灯する場合があります授乳・おむつ交換などが難しい。  
→授乳室として、ホワイエにパーティションで囲ったスペースを用意している。
- ・囲碁・将棋を学校の正科に取り入れる動きがあるが、教室を開いてはどうか。  
→学習教室的なものは、情操教育とは少し違うのでこれまでやっていないが、検討してみたい。
- ・囲碁・将棋という文化を通じた大人との異世代交流も重要ではないか。  
→取組が盛んな老人施設との交流等で異世代交流の場を提供できるかもしれない。
- ・高学年は平日は塾で忙しい。土日に開催するか、低学年をターゲットにするのがよいと思う。
- ・京都は外国人も多いので異文化交流の観点から英語教室を開いてもいいのではないか。

<団体B>

- ・駐車場の設置についてどう考えるか  
→駐車場は使用させず、イベント毎に近くのパーキングを提示したり、公共交通機関の利用を促す。
- ・運営に当たって協力を求めるイベント会社の専門性は確保されているのか。  
→運営が難しい野外での伝統芸能の企画運営総合プロデュース実績もある。料金を支払ってコンサルティングしてもらうのに加え、会館を使用しての企画を各社に考えていただく。
- ・コンサルティング料は予算の中に計上されているのか。  
→企画の中身が未定なので、計上していない。
- ・旅行者が立ち寄る新しいサービスとは何か  
→観光客を対象にホワイエを開放したり、常設のカフェを設置したい。近くの方にも集っていただける新しいコミュニティをつくりたい。
- ・音楽や映画以外の文化芸術に関する企画とはなにか。  
→具体的には決まっていないが、狂言等の伝統芸能や民謡・六斎念仏等について紹介する企画を考えている。
- ・申請書に記載のない冷暖房料・技術員派遣料は徴収しないのか。  
→4月以降に検討して冷暖房料等の設定をしたい。
- ・自主事業は有料にするとのことだが、来場の見込みはどうか。  
→数百円程度の参加費を予定。文化教室の発表会は無料、映画鑑賞会等はできるだけ安くしたい。
- ・施設賠償保険、災害補償保険はどうするのか？  
→賠償については、10万円程度の掛け金を想定。職員が事故を起こした場合は企業として1事故当たり10億円の保険に入っている。
- ・大ホールの利用率の目標は？  
→1年目からは難しいかもしれないが、3年間で現状から10%～15%程度の利用率の増加を目指す。

### (3) 審議

主な委員意見

- ・団体Bは企画・運営の中核部分を別企業に再委託するようで、責任の所在が不明確になら

ないか心配である。

(4) 採点結果発表、まとめ

総合評価方式により、合計点数の最も高かった一般財団法人京都こども文化会館を施設活用団体を選考することを決定した。

評価点

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 一般財団法人京都こども文化会館 | 86.8 点 |
| 都総合管理株式会社 (次点)  | 81.0 点 |